

# 生駒市大規模下水道管路特別重点調査 業務に伴う路面下空洞調査業務

## 設計図書

※1次単価表以降の金抜き設計書は参考図書であり、契約内容を拘束するものではない。

この表紙を除く（32ページ）

## 位置図

① 真弓1号幹線



③ 山下川都市下水路



④ 湯舟川都市下水路



② あすか野雨水幹線

# 路面下空洞調査業務仕様書

業務名：生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業務

業務場所：生駒市内一円

## 第1章 総則

### 第1条 適用範囲

本特記仕様書は、生駒市（以下、「発注者」という。）が実施する「生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業務」（以下、「本業務」という。）に適用するものとする。

### 第2条 目的

本業務は、生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務実施に伴い、下水道管の老朽化等に起因する路面下の空洞発生状況について調査・分析を行って対策の要否を判定するとともに、突然発生する路面陥没による第三者被害を防止し、安心安全かつ円滑な通行を確保することを目的とする。

### 第3条 履行期間

本業務の履行期間は、契約締結日より令和8年3月27日までとする。

### 第4条 提出書類

本業務の受注者は、契約締結後、速やかに以下の必要書類を発注者に提出し、その承諾を受けるものとする。

- (1) 業務計画書
- (2) 着手届
- (3) 業務工程表
- (4) 管理技術者届（資格証、業務経歴書、雇用を証明できる資料「健康保険証の写し等」）
- (5) その他発注者が指示する書類

### 第5条 管理技術者

本業務にて配置する管理技術者は、国又は地方公共団体における路面下空洞調査の実績を有し、以下のいずれかの資格要件を満たすものとする。なお、受注者が6ヶ月以上雇用している証明（健康保険証等）、資格証明書の写し及び業務経歴書を資格証と合わせ提出するものとする。

技術士（建設部門 道路に限る。）又は総合技術監理部門（建設－道路に限る。）の資格を有し、技術士法による登録を行っている者又はシビルコンサルティングマネージャー[RCCM]（登録部門が「道路」に限る）の資格を有し、技術士法

による登録を行っている者。

#### 第6条 情報の保護

受注者は、業務で使用する各種資料・データに含まれる機密情報等の紛失、漏えいがないよう、データセキュリティ対策を講じなければならない。

#### 第7条 協議打合せ

業務の実施にあたって、受注者は発注者と密接な連絡をとり、打合簿に連絡事項を記録し、協議打合せの際に相互に確認しなければならない。

#### 第8条 資料の貸与

本業務の遂行上必要な資料のうち、現在発注者が所有し業務に利用できる資料は貸与する。貸与を受けた資料については、取扱いに十分注意し、破損・汚濁することなく、業務完了とともに返納するものとする。

#### 第9条 関係機関との協議

受注者は、本業務の遂行上、関係する機関との協議を必要とするとき、又は、協議を求められた場合、誠意を持ってこれに対応するものとし、協議内容を発注者に報告しなければならない。

#### 第10条 成果品の帰属及び守秘義務

本業務で履行した内容はすべて発注者の所有とし、なお、受注者は業務上知り得た事項については、第三者に漏らしてはならない。また、調査結果についても発注者の承諾なくして貸与、公表、使用してはならない。

#### 第11条 検査及び引渡し

受注者は業務完了後、所定の手続きを経て発注者の検査を受けるものとする。本業務は発注者の検査完了合格を持って完了するが、納品後、成果品に記入もれ、不備又は誤りが発見された場合、受注者は責任を持って速やかに訂正のうえ納品するものとする。

#### 第12条 再委託の禁止

受注者は以下に示す本業務の主たる部分を第三者に再委託してはならない。

- (1) 計画の進行管理
- (2) データの解析
- (3) 技術的判断
- (4) 報告書の取りまとめ

#### 第13条 その他

- 1 本業務において、沿道住民及び道路利用者より苦情等があったときは、受注者において丁寧かつ適切に対応するものとし、直ちに発注者に報告すること。
- 2 受注者は、本業務で知り得た情報を第三者に漏らしてはならない。

#### 第14条 疑義

本特記仕様書に明記されていない事項、また、その内容の解釈に疑義を生じた場合は、速やかに発注者と受注者の協議の上決定するものとする。

### 第2章 業務内容

#### 第15条 調査対象

本業務における調査対象箇所は、別紙「路面下空洞調査実施箇所図」のとおりとする。

また、別紙「路面下空洞調査実施箇所図」以外の調査を行う必要が生じた場合は発注者の指示によるものとし、契約変更の対象とする。

#### 第16条 調査時間

調査時間帯については、昼間作業とする。

#### 第17条 業務概要

本業務の概要は、下記のとおりとする。

- |                      |                    |
|----------------------|--------------------|
| (1) 計画準備             | 1式                 |
| (2) 現地踏査             | 895.2m(447.6m×2測線) |
| (3) 調査（手押し型地中レーダー探査） | 895.2m(447.6m×2測線) |
| (4) 調査（データ整理）        | 895.2m(447.6m×2測線) |
| (5) 報告書作成            | 1式                 |

### 第3章 路面下空洞調査

#### 第18条 計画準備

受注者は、業務の目的・趣旨を把握したうえで設計図書に示す業務の内容を確認し、業務計画書を作成し、発注者に提出し承諾を受けるものとする。

#### 第19条 現地踏査

受注者は、路面下空洞調査に先立ち現地踏査を行い、定められた調査区間の道路・交通状況、調査における障害物など沿道周辺の状況を把握するものとする。

また、踏査の内容を報告書で報告するとともに、空洞発生の要因と思われるものについては、カラー写真を撮り写真帳を作成するものとし、電子黒板は使用可能とする。

- (1) 地形・地質等の自然状況
- (2) 道路・交差道路、取付道路、水路の状況、河川等の状況
- (3) 民家、民地等の周辺状況
- (4) 地上、地下障害物件

(5) その他必要と思われるもの

#### 第20条 地中レーダ探査（手押し型）

##### 1 非破壊探査

地中レーダ探査（手押し型）は、下記に示す性能と同等以上のものとする。

- ・探査速度は、5km/h（手押し式）
- ・探査深度は、1.5m程度行えるもの。
- ・探査幅は、1測線につき1m程度。※1側線につき、複数測定でも可

##### 2 解析業務

非破壊探査で得られたデータについて複数の技術者により現地状況等も加味した総合的な解析を行い、異常データの見落としのないよう確実に行うものとする。

##### 3 空洞調査の判定区分とデータの取りまとめ

判 定 区 分	レーダ探査解析結果
空洞の可能性あり	空洞の可能性あり
異物あり	空洞の可能性なし。異物の可能性がある。
異常なし	異常は認められない。

##### 4 交通誘導警備員を測線設定及び調査時に各3名配置するものとする。ただし、交通管理者との協議及び現場条件により変更が生じた場合は設計変更の対象とする。

交通誘導警備員（B）のべ6人

#### 第21条 空洞発生原因の分析と陥没危険度の評価

地形・地質、地下埋設管等に関する既存資料の収集整理、現地踏査、及び本調査から、空洞発生原因を分析し、陥没危険度の評価、対応方針を検討する。

#### 第22条 報告書作成

前条までの成果をもとに報告書としてとりまとめるものとする。

## 第4章 打合せ協議

#### 第23条 打合せ協議

##### 1 打合せ協議は、下記のとおりとするが、中間打合せは、発注者と協議の上、打合せ回数を追加・変更できるものとする。なお、業務着手時及び成果納品時等には原則として管理技術者が立会うものとする。

##### 2 作業進捗状況は、隨時報告し発注者の指示を受けなければならないものとする。

###### (1) 業務着手時

業務全般について

###### (2) 成果品納入時

成果品について

## 第5章 業務の品質保証

### 第24条 業務の品質保証

発注者は、瑕疵担保期間内に調査路線で道路陥没又は他工事等で空洞が確認された場合、受注者へ協議を求める場合がある。また、空洞の発生原因が天災その他やむを得ないと認められた場合を除き、受注者へ再調査を求める場合がある。

再調査については、調査路線の再調査に加え、当時の調査・解析の実施状況及び原因にても明確に報告する。なお、再調査に伴う経費は受注者が負担するものとする。

## 第6章 成果品等

### 第25条 成果品

本業務の成果品は以下のとおりとする。

- (1) 報告書（簡易製本）（完了時に提出） ..... 2部
- (2) 業務計画書（契約後14日以内に提出）
- (3) 業務実施工程表（必要に応じその都度提出）
- (4) 業務打合簿（その都度提出）
- (5) その他発注者が必要とする図書
- (6) 電子データ（CD-ROM等）

#### 〔記載事項〕

- ① 業務概要、業務目的
- ② 調査位置平面図（縮尺1/500）
- ③ 調査データ
- ④ 路面下空洞調査結果一覧表（詳細は協議により定める）
- ⑤ 陥没危険度評価

令和 7 年度

## 委託設計書

(当 初)

生駒市

課長		課長 補佐		課長 補佐		係長		設計		検算																	
作成年月日											当 初								変 更								
委託業務名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う 路面下空洞調査業務										地中レーダ探査（手押し型） 895.2m(447.6m×2測線)																
工事番号																											
路線・河川名																											
委託箇所	生駒市内一円																										
当初設計金額 (変更前)											円	当初請負金額 (変更前)															
変更設計金額 (変更後)											円	変更請負金額 (変更後)															
変更請負金額 計算式	$( \text{請負率} ) \text{ 当初請負額} \div \text{当初設計額} = \text{円} \div \text{円} =$ $( \text{変更価格} ) \text{ 変更設計工事価格} \times \text{請負率} = \text{円} \times \text{円} =$ $(\text{変更消費税等相当額}) \text{ 変更価格} \times 0.1 = \text{円} \times \text{円} =$ $(\text{変更契約額}) \text{ 変更価格} + \text{変更消費税等相当額} = \text{円} + \text{円} =$																										

生駒市

事務所名	生駒市	単価適用年月	令和 8年 1月
課名・係名	下水道課 施設係	歩掛適用年月	令和 8年 1月
単価地区	1地区	損料適用年月	令和 8年 1月
		諸経費適用年月	令和 8年 1月
調整区分			
安全費率		電子成果品作成費	
		委託先	建設コンサルタント<地質(解析等調査)>
変更理由	<hr/> <hr/> <hr/> <hr/>		

## 事 業 費 總 括 表

費 目	金 額	摘 要
事業費		
工事費		
本工事費		
測量及び試験費		別紙内訳書のとおり
補償費		
用地費		
機械器具費		
營繕費		
工事雑費		
応急工事費		
事務費		

# 設計内訳書

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務				事業区分 工事区分	
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	摘要	
地質(一般調査)	式	1				
地質(解析等調査)	式	1				
消費税	式	1				
事業費	式	1				

# 設計内訳書（合算）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業					事業区分 工事区分	地質調査業務(一般調査) 一般調査
工事区分・工種・種別		単位	数量	単価	金額	摘要	
一般調査		式	1				レベル1
調査業務費		式	1				レベル2
地中レーダ探査		式	1				レベル3
交通対策費		式	1				レベル3
直接調査費		式	1				
諸経費		式	1				
一般調査業務費		式	1				
業務価格		式	1				
コンサルティング業務費		式	1				レベル1
地中レーダ探査		式	1				レベル2
直接人件費		式	1				レベル3

# 設計内訳書（合算）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務				事業区分 工事区分	地質調査業務(解析等調査) コンサルティング業務費
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	摘要	
直接原価(その他原価除く)	式	1				
その他原価	式	1				
業務原価	式	1				
一般管理費等	式	1				
解析等調査業務費	式	1				
業務価格	式	1				
消費税相当額	式	1				
事業費	式	1				

# 設計内訳書（合算）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務					事業区分 工事区分	地質調査業務(一般調査) 一般調査
		規格	単位	数量	単価	金額	
一般調査			式	1			
調査業務費			式	1			
地中レーダ探査			式	1			
観測費			m	895.2			設計書03
測線設定費			m	895.2			設計書03
交通対策費			式	1			レベル3
交通誘導員			式	1			設計書03
直接調査費			式	1			
諸経費			式	1			
一般調査業務費			式	1			
業務価格			式	1			

# 設計内訳書（合算）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務				事業区分 工事区分	地質調査業務(解析等調査) コンサルティング業務費
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンサルティング業務費		式	1			レベル1
地中レーダ探査		式	1			レベル2
直接人件費		式	1			レベル3
打合せ協議		式	1			設計書04
計画・準備費		業務	1.0			設計書04
現地踏査資料検討費		m	895.2			設計書04
解析費		m	895.2			設計書04
報告書作成費		m	895.2			設計書04
直接原価(その他原価除く)		式	1			
その他原価		式	1			
業務原価		式	1			

# 設計内訳書（合算）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務				事業区分 工事区分	地質調査業務(解析等調査) コンサルティング業務費
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
一般管理費等		式	1			
解析等調査業務費		式	1			
業務価格		式	1			
消費税相当額		式	1			
事業費		式	1			

# 設計内訳書（設計書03）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業					事業区分 工事区分	地質調査業務(一般調査) 一般調査
工事区分・工種・種別		単位	数量	単価	金額	摘要	
一般調査		式	1				レベル1
調査業務費		式	1				レベル2
地中レーダ探査		式	1				レベル3
交通対策費		式	1				レベル3
直接調査費		式	1				
諸経費		式	1				
一般調査業務費		式	1				
業務価格		式	1				
消費税相当額		式	1				
業務費		式	1				

# 設計内訳書（設計書03）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務					事業区分 工事区分	地質調査業務(一般調査) 一般調査
		規格	単位	数量	単価	金額	
一般調査			式	1			レベル1
調査業務費			式	1			レベル2
地中レーダ探査			式	1			レベル3
観測費			m	895.2			単 1 号
測線設定費			m	895.2			単 2 号
交通対策費			式	1			レベル3
交通誘導員			式	1			内 1 号
直接調査費			式	1			
諸経費			式	1			
一般調査業務費			式	1			
業務価格			式	1			

## 設計内訳書 (設計書03)

工事番号:

# 一式当たり内訳書 (設計書03)

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00 0.0 0

内 1号	交通誘導員		単位	式	数量	1		
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減
交通誘導警備員B			人					
計								

# 1次単価表(設計書03)

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00 0.0 0

単 1号	観測費		単位	m	割戻数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地質調査技師			人					
主任地質調査員			人					
地質調査員			人					
地中レーダ(手押し型)			日					
消耗品		率	式	1				
計								
単価							円/m	

# 1次単価表(設計書03)

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00 0.0 0

単 2号	測線設定費	条件	単位	m	割戻数量	1,000	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要	
地質調査技師			人					
地質調査員			人					
測量器具一式			日					
計								
単価							円/m	

# 設計内訳書（設計書04）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務				事業区分 工事区分	地質調査業務(解析等調査) コンサルティング業務費
工事区分・工種・種別	単位	数量	単価	金額	摘要	
コンサルティング業務費	式	1				レベル1
地中レーダ探査	式	1				レベル2
直接人件費	式	1				レベル3
直接原価(その他原価除く)	式	1				
その他原価	式	1				
業務原価	式	1				
一般管理費等	式	1				
解析等調査業務費	式	1				
業務価格	式	1				
消費税相当額	式	1				
業務費	式	1				

# 設計内訳書（設計書04）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業				事業区分 工事区分	地質調査業務(解析等調査) コンサルティング業務費
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
コンサルティング業務費		式	1			レベル1
地中レーダ探査		式	1			レベル2
直接人件費		式	1			レベル3
打合せ協議		式	1			内 1 号
計画・準備費		業務	1.0			单 1 号
現地踏査資料検討費		m	895.2			单 2 号
解析費		m	895.2			单 3 号
報告書作成費		m	895.2			单 4 号
直接原価(その他原価除く)		式	1			
その他原価		式	1			
業務原価		式	1			

# 設計内訳書（設計書04）

工事番号:

工事名	生駒市大規模下水道管路特別重点調査業務に伴う路面下空洞調査業 務				事業区分 工事区分	地質調査業務(解析等調査) コンサルティング業務費
工事区分・工種・種別・細別	規格	単位	数量	単価	金額	摘要
一般管理費等		式	1			
解析等調査業務費		式	1			
業務価格		式	1			
消費税相当額		式	1			
業務費		式	1			

# 一式当たり内訳書 (設計書04)

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00 0.0 0

内 1号	打合せ協議		単位	式	数量	1		
	名称・規格	条件	単位	数量	単価	金額	数量増減	金額増減
業務着手時			式	1				单 5 号
成果物納入時			式	1				单 6 号
計								

# 1次単価表(設計書04)

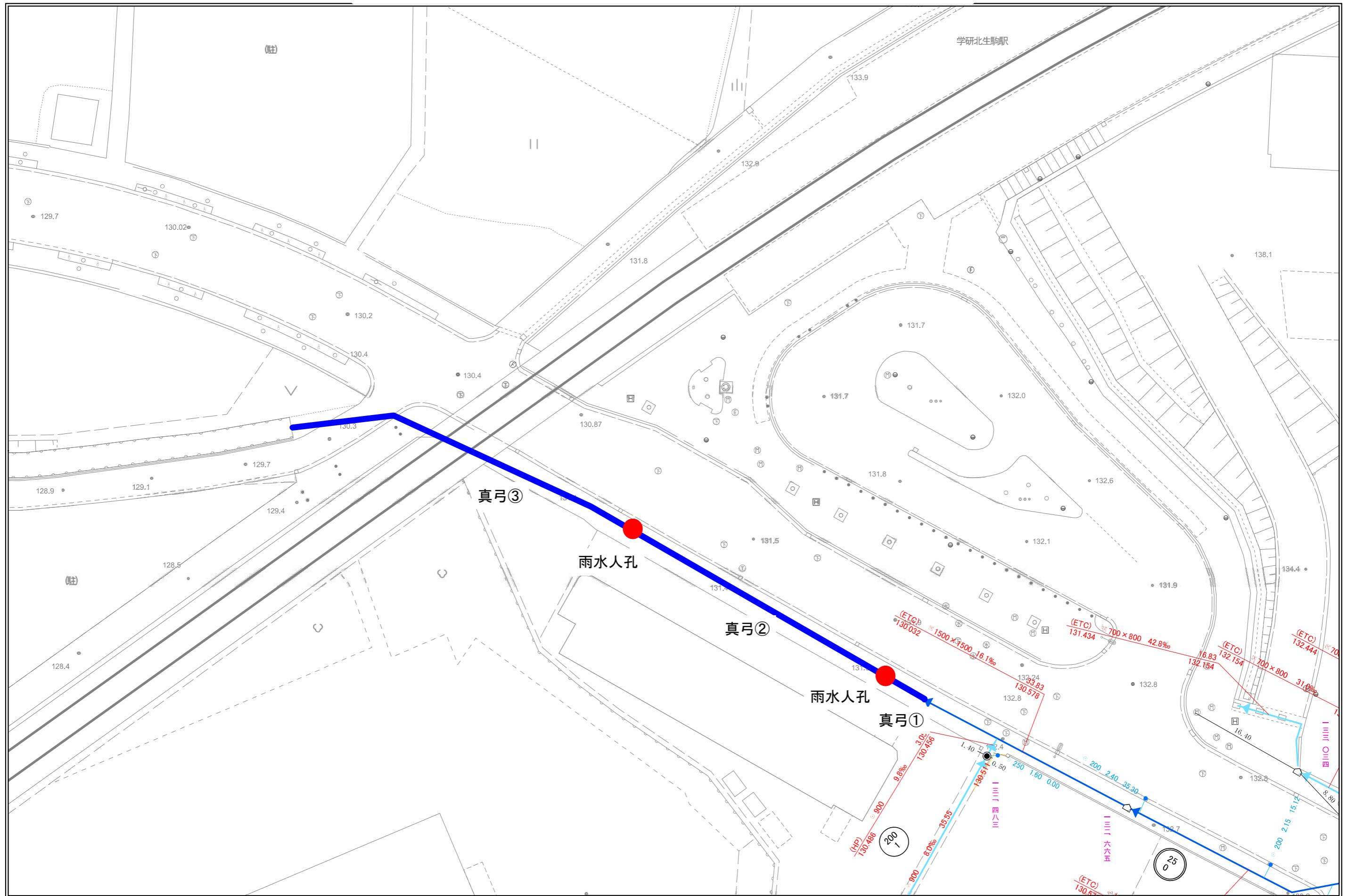
単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00 0.0 0

単 1号	計画・準備費	単位	業務	割戻数量	1	単価	
名称・規格		条件	単位	数量	単価	金額	摘要
主任技師		人					
技師(A)		人					
技師(C)		人					
計							
単価							円/業務

## 1 次 单 価 表 (設計書04)

単価使用年月	2026.01
歩掛適用年月	2026.01
労務調整係数	1.000-0000-0-1.00 0.0 0

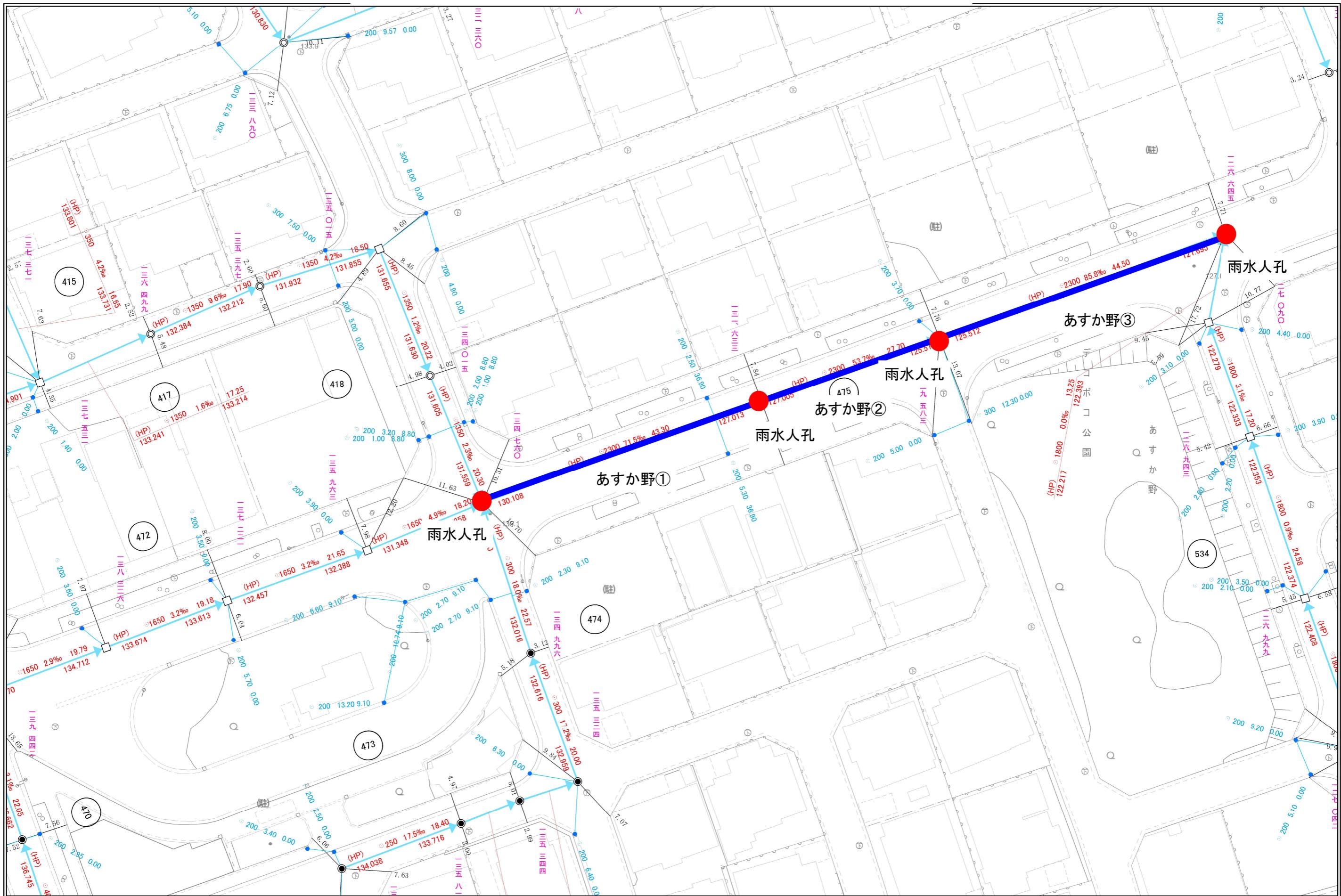
## 路面下空洞調査業務実施箇所図



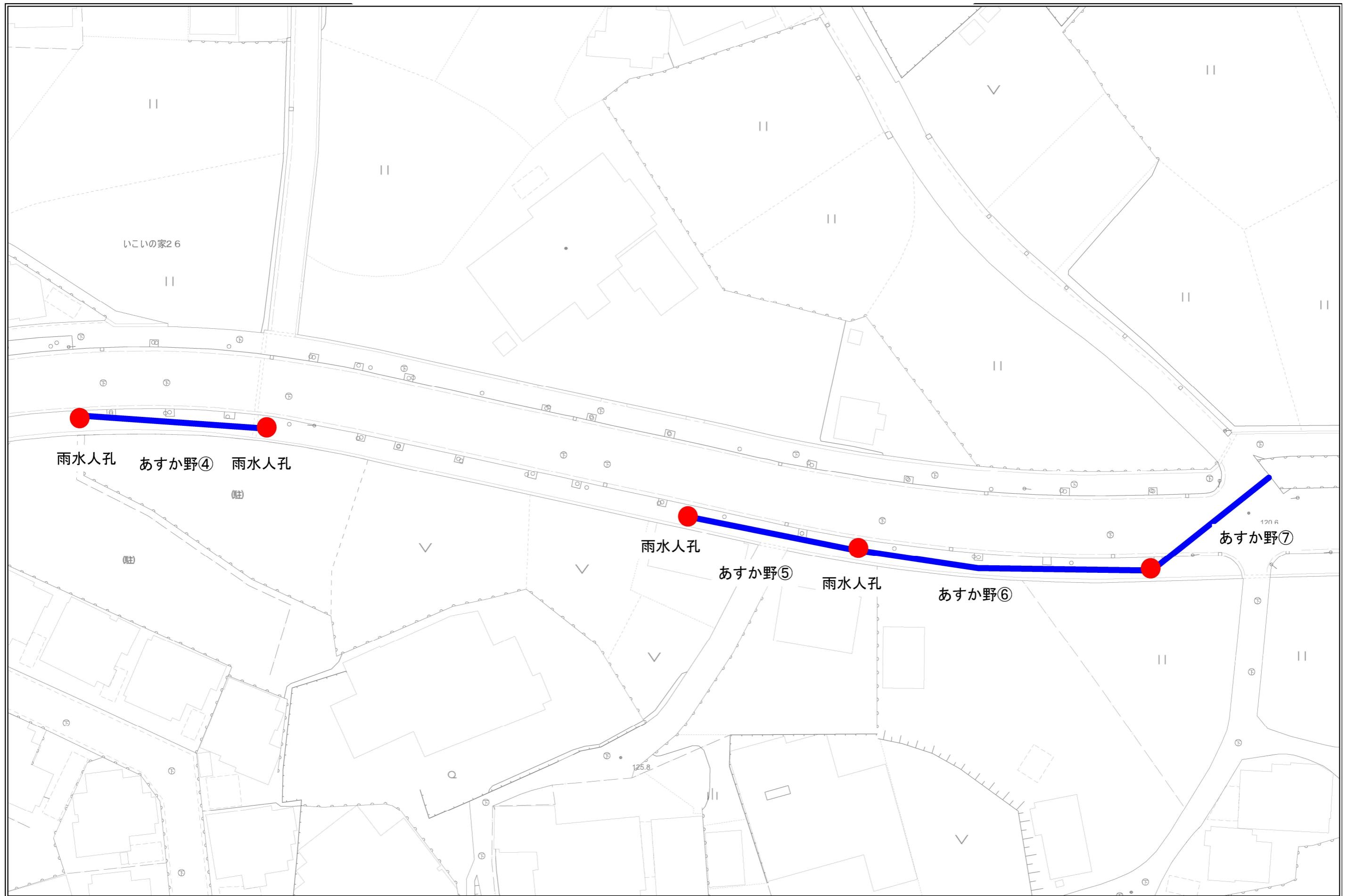
## ① 真弓 1 号幹線

縮尺 1/500

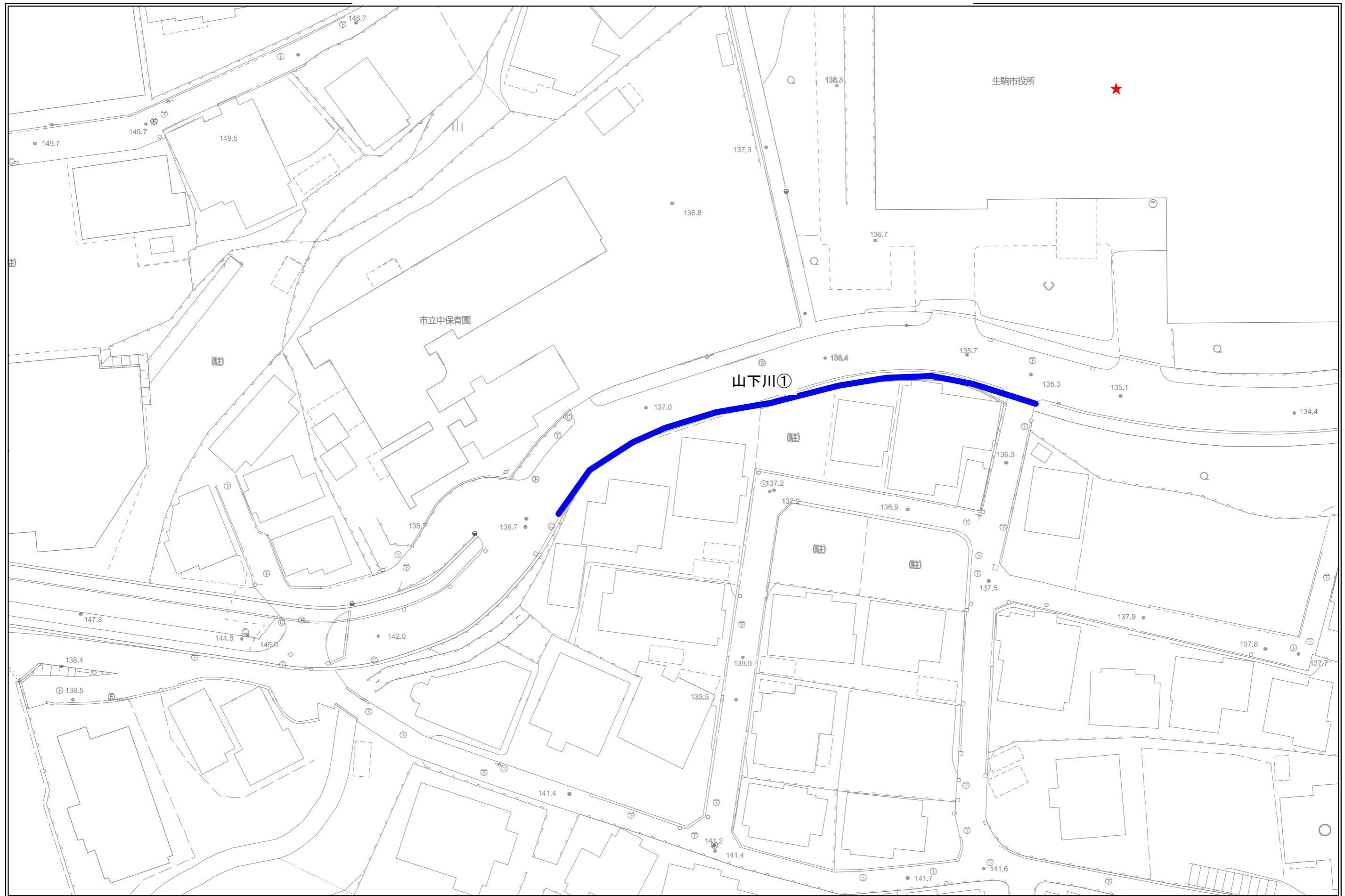
# 路面下空洞調査業務実施箇所図



## 路面下空洞調査業務実施箇所図



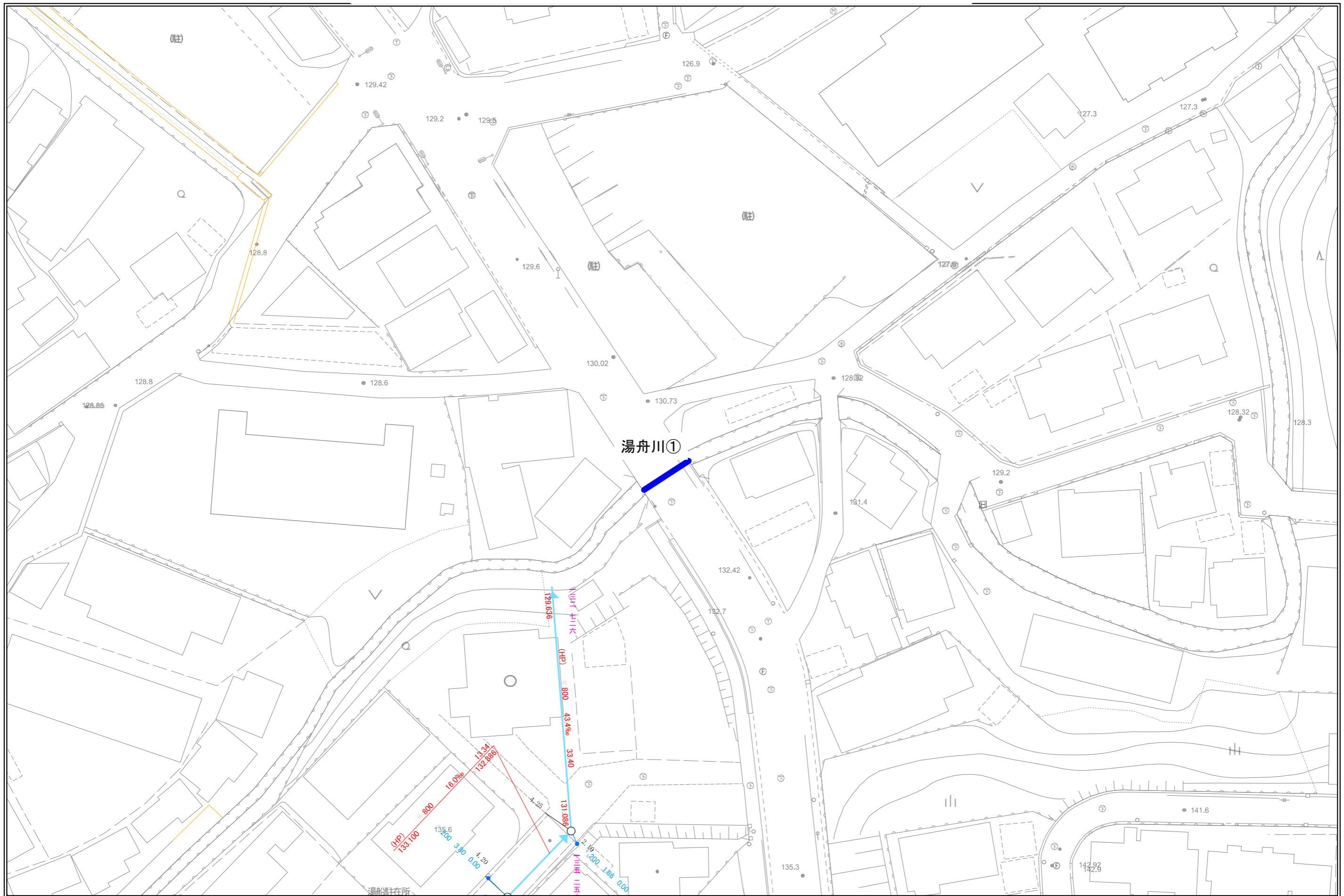
## 路面下空洞調査業務実施箇所図



### ③山下川都市下水路

縮尺 1/500

# 路面下空洞調査業務実施箇所図



④湯舟川都市下水路

縮尺 1/500